

翻字翻訳『新刊清文指要』(8)

竹越 孝

[承前]

<第28話>

- 28-1* fe be amcaha niyalma.
昔を追いかけた人
趕上舊時候的人(上32b5)
- 28-2 cingkai encu.
完全に異なる
迥然各別(上32b5)
- 28-3 niyalma be acaha de keo seme haji halhūn.
人に会った時親密に仲が良い
見了人極其親熱(上32b5-6)
- 28-4 emu bade tecefi.
一つ所に対座し
坐在一處(上32b6)
- 28-5 bithe cagan tacin fonjin be leolembihede.
書物學問を論じていた時
論起書籍學問来(上32b6-7)
- 28-6 watai urgunjembi.
死ぬほど楽しむ
喜悅非常(上32b7)
- 28-7 yar seme šun dositala gisurehe seme šadara ba inu akū.
縷々と太陽沈むまで話したとしても疲れる所もない
接連不斷的説一日也不乏(上32b7-33a1)
- 28-8 niyalma de jorišaci acara bade jorišambi.
人で常に指示すべき所に常に指示する
該指撥人的去處指撥(上33a2)
- 28-9 tacibuci acara bade tacibumbi.
教えるべき所に教える
該教導的去處教導(上33a2-3)
- 28-10 julgei baita be yarume.
昔の事を手引きして
引着古来的事(上33a3)

- 28-11 te i niyalma de duibuleme.
 今の 人 に 喩える
 比方如今的人 (上 33a3-4)
- 28-12 asihata be nesuken gisun i sain bade yarhūdambi.
 若者達 を 穏やかな 言葉 で 良い 所に 導く
 把 少年人 用 和 藹 之 言 往 好處 引導 啊 (上 33a4-5)
- 28-13 geli umesi gosingga.
 また 非常に 慈悲深い
 又 極 仁 德 (上 33a5)
- 28-14 dembei karaba.
 極めて 親切だ
 狠 護 衆 (上 33a5)
- 28-15 niyalmai gosihon be sabuha de.
 人の 苦しみ を 見た 時
 見 了 人 的 苦 處 (上 33a5-6)
- 28-16 uthai beye tušaha adali facihiyašame.
 即ち 自身 不幸に 遭った ように 慌てて
 就 像 自 己 遭 際 了 的 一 樣 着 急 (上 33a6)
- 28-17 urunakū muterei teile aitubume tuwašatambi.
 必ず 力の 限り 救護して 世話を する
 必 定 儘 力 搭 救 看 顧 (上 33a6-7)
- 28-18 yala ler seme emu hūhuri isibure sengge secina.
 誠に どっしり と 一人 福 与える 年長者 という なあ
 實 在 是 一 位 忠 厚 積 福 的 老 人 家 啊 (上 33a77-33b1)
- 28-19 uttu ofi.
 この ため
 因 此 (上 33b1)
- 28-20 udu inenggi giyalafi tuwanarakū oci.
 何 日か 隔てて 尋ねて 行かない ならば
 隔 幾 日 若 不 去 着 (上 33b1-2)
- 28-21 gūnin de baibi ojarahū.
 心 に 暇 できない
 心 裡 狠 不 過 意 (上 33b2)
- 28-22 dekdeni henduhengge.
 諺 言 った こと
 俗 語 說 的 (上 33b2-3)

- 28-23 emu niyalma de hūtiri bici.
 一 人 に 福 あれば
 一 人 有 福 (上 33b3)
- 28-24 booi gubci kesi be alimbi sehebi.
 家の すべてに 運 を 受ける と 言った の だ
 托 帶 滿 屋 (上 33b3-4)
- 28-25 ere gese boo boigon ciktarara.
 この ように 家 産 富 裕 になる
 這 樣 家 業 便 當 (上 33b4)
- 28-26 juse omosi mukdenderengge.
 子 孫 達 繁 榮 する こと
 子 孫 興 旺 的 (上 33b5)
- 28-27 gemu sakda niyalmai yabuha sain karulan de kai..
 みな 老 いた 人 の 行 った 良 い 報 い の た め だ ぞ
 都 是 老 人 家 行 為 的 好 報 應 啊 (上 33b5-6)

<第 29 話>

- 29-1* sikse wecehe yali be jeke be dahame.
 昨 日 祭 った 肉 を 食 べ た の だ か ら
 昨 日 吃 過 祭 神 肉 (上 33b7)
- 29-2 uthai joo kai.
 即 ち 充 分 だ
 就 罷 了 (上 33b7)
- 29-3 geli tuibuhe yali be benefi ainambi.
 ま た 背 灯 した 肉 を 届 けて どう する
 又 送 背 燈 的 肉 去 作 什 麼 呢 (上 34a1)
- 29-4* teike hono age be solinaki sembihe.
 さ っ き ま だ 兄 を 招 き に 行 こ う と 思 っ て い た
 方 纔 還 要 請 阿 哥 去 來 着 (上 34a1-2)
- 29-5 age si sarangge.
 兄 君 知 る 事 物
 阿 哥 你 是 知 道 的 (上 34a2)
- 29-6 bisire akū.
 ある も の ない
 有 的 沒 的 (上 34a2-3)

- 29-7 damu ere udu ahasi.
 ただ この 幾つかの 下僕達
 只 這 幾 個 奴 才 們 (上 34a3)
- 29-8 ulgiyan be tekdebure.
 豚 を 死なせ
 宰 猪 (上 34a3)
- 29-9 duha do be dasatara de.
 内 臓 を 整える ので
 收 拾 雜 碎 (上 34a4)
- 29-10 ya gemu gala baiburakū.
 誰 みな 手 費やさない
 那 様 都 不 費 手 (上 34a-5)
- 29-11 tuttu ojoro jakade.
 そう である ので
 因 此 上 (上 34a5)
- 29-12 niyalma takūrahakū.
 人 派遣しなかった
 没 差 人 去 (上 34a5)
- 29-13* sinde niyalma akū be bi iletu sambikai.
 君に 人 いないのを 私 はっきり 知っているぞ
 我 明 知 你 無 有 人 (上 34a5-6)
- 29-14 geli solire be aliyambio.
 また 招くのを 待つか
 還 等 着 請 嗎 (上 34a6-7)
- 29-15 uttu ofi. bi gucuse be guilefi.
 そう なので 私 友人達 を 誘って
 所 以 我 會 了 朋 友 們 (上 34a7)
- 29-16 amba yali be jekenjihe.
 大きい 肉 を 食べに来た
 吃 大 肉 來 了 (上 34a7-34b1)
- 29-17 hono sitabuha ayoo sembihe.
 まだ 遅れた のでは と思っていた
 還 恐 怕 遲 了 來 着 (上 34b1)
- 29-18 gūnihakū.
 思いがけず
 不 想 (上 34b1)

- 29-19 heo seme amcabuha.
 思い通りに間に合った
 正趕的是時候 (上 34b2)
- 29-20 je.
 はい
 罌 (上 34b2)
- 29-21 agesa boigoji be ume gūnin jobobure.
 兄達 主人 を 決して 心 煩わすな
 阿哥們別教主人操心 (上 34b2-3)
- 29-22 muse ahūn be bodome ikiri tecefi jeki.
 我々 年長 を 考え 順に 対座し 食べよう
 咱們叙齒一順兒坐下吃 (上 34b3-4)
- 29-23* agesa yali jefu.
 兄達 肉 食べろ
 阿哥們請吃肉 (上 34b4)
- 29-24 sile be barafi jecina.
 肉汁 を 注いで 食べればいい
 泡湯吃是呢 (上 34b4)
- 29-25* ara.
 おや
 哎呀 (上 34b5)
- 29-26 sini ere ai gisun.
 君の これ 何の 話
 你這是什麼話 (上 34b5)
- 29-27 tašarahabi.
 間違っている
 錯了 (上 34b5)
- 29-28 musei da jokson de.
 我々の 起 源 に
 咱們起初 (上 34b5-6)
- 29-29 ere gese kooli biheo.
 この ような しきたり あったか
 有這樣規矩來着嗎 (上 34b6)
- 29-30 ere yali serengge.
 この 肉 というもの
 這個肉 (上 34b6-7)

- 29-31 weceku i kesi kai.
祖先の恵みだぞ
是祖先的恩典啊 (上 34b7)
- 29-32 hacihiyaci ombio.
勧めることできるか
強讓得広 (上 34b7)
- 29-33 tere anggala antahasa jici. geneci.
それのみならず 客達来ても 行っても
況且賓客們来去 (上 34b7-35a1)
- 29-34 okdoro fudere be hono akū bade.
迎え送ることをまだしないのに
還不接送 (上 35a1-2)
- 29-35 ere turun i anahūnjaci.
このように 丁重にするなら
像這樣讓起来 (上 35a2)
- 29-36 soroki akū semeo..
忌むべきでないものか
不忌諱広 (上 35a2)

<第30話>

- 30-1* ahūn deo serengge.
兄弟というもの
弟兄啊 (上 35a3)
- 30-2 emu eme i banjihangge.
一人母の生んだもの
是一個母親生的 (上 35a3)
- 30-3 ajigan fonde.
幼い時に
幼年間 (上 35a3)
- 30-4 jeci uhe.
食べれば同じ
同吃 (上 35a4)
- 30-5 efici sasa.
遊べば一緒
同頑 (上 35a4)

- 30-6 umai si bi seme ilgara ba akū.
 全く君私と区別する所ない
 並無彼此分別(上 35a4-5)
- 30-7 antaka senggime.
 どんな友愛
 何等相親(上 35a5)
- 30-8 antaka haji bihe.
 どんな情愛あった
 何等相愛来着(上 35a5)
- 30-9 mutufi ulhiyen i fakcashūn ohongge.
 成長して次第に不仲になったこと
 長起来漸漸的生分了的(上 35a5-6)
- 30-10 amba muru gemu sargan guweleku i šusihiyere gisun de hūlimbufi.
 おおよそみな妻妾のそそのかす言葉に惑わされ
 大約都是惑於妻妾的調唆之言(上 35a6-7)
- 30-11 boo boigon temšere.
 家産争う
 争家私(上 35a7)
- 30-12 hetu niyalmai jakanabure gisun de dosifi.
 隣人の反目させる話に没頭し
 聽了傍人離間的話(上 35b1)
- 30-13 teisu teisu gūnin tebure ci banjīnahangge umesi labtu.
 各々心取めることから生まれたもの大変多い
 各由私心上生出来的狠多(上 35b1-2)
- 30-14 adarame seci.
 なぜかと言えば
 怎広説呢(上 35b2)
- 30-15 inenggidari ere jergi ehecure gisun be donjifi.
 毎日この種の誹謗する言葉を聞いて
 終日聽了這些讒言(上 35b3)
- 30-16 gūnin de tebuhei dolo jalupi.
 心に取めたまま中満ちて
 心裡都装滿了(上 35b3-4)
- 30-17 emu erinde kirime muterakū.
 一時に忍ぶことできず
 一時不能忍(上 35b4)

- 30-18 uthai becen jaman dekdere de isinafi.
 即ち 口 げんか 起こる に 到り
 就 至 於 打 架 辦 嘴 (上 35b4-5)
- 30-19 kimun bata i gese ohobi.
 仇 敵 の ように なっている
 成 了 讐 敵 了 (上 35b5-6)
- 30-20 gūnime tuwa.
 考 えて みよ
 試 想 (上 35b6)
- 30-21 hethe wajifi.
 家 産 終 わり
 産 業 完 了 (上 35b6)
- 30-22 dasame ilibuci ombi.
 再 び 立 てる こと できる
 可 以 再 立 (上 35b6)
- 30-23 sargan ufaraha de.
 妻 失 った 時
 女 人 亡 故 (上 35b7)
- 30-24 dasame gaici ombi.
 再 び 娶 る こと できる
 可 以 再 娶 (上 35b7)
- 30-25 ahūn deo i dorgide emke kokiraha sehede.
 兄 弟 の 中 で 一 つ 傷 つけた と した ら
 弟 兄 裡 頭 要 説 是 傷 一 個 (上 35b7-36a1)
- 30-26 uthai gala bethe emke bijaha adali.
 即 ち 手 足 一 つ 折 れた よう だ
 就 像 手 足 折 了 一 隻 (上 36a1-2)
- 30-27 dahūme bahaci ombio.
 再 び 得 る こと できる か
 豈 可 再 得 (上 36a2)
- 30-28 talude kesi akū emu jobolon i baita tucinjihe de.
 偶 然 運 なく 一 つ 災 い の 事 現 れて きた 時
 偶 然 不 幸 出 一 件 禍 事 (上 36a2-3)
- 30-29 inu ahūn deo siren tatabume ofi.
 ま た 兄 弟 糸 引 かれる の で
 也 還 是 弟 兄 脉 絡 相 関 (上 36a3-4)

- 30-30 ergen šelefi facihiyašame aitubure dabala.
命 捨てて 努力して 助ける だけだ
拚命吧結着搭救罷咧 (上 36a4)
- 30-31 hetu niyalma ušaburahū seme jailame jabdurakū bade.
隣 人 巻き込まれないかと 避けて 片付けない のに
傍人恐怕連累還躲不叠當 (上 36a5)
- 30-32 sini funde hūsutulere mujanggo.
君の代わりに 力を尽くす ものか
肯替你用力広 (上 36a5-6)
- 30-33 erebe tuwaci.
これを見れば
看起這個來 (上 36a6)
- 30-34 ahūn deo de isirengge akū.
兄 弟 に 及ぶもの ない
無有如弟兄的啊 (上 36a6-7)
- 30-35 niyalma ainu ubabe kimcime gūnirakū ni..
人 なぜ ここを 仔細に 考えない のか
人為什広不想這個呢 (上 36a7)

<第 3 1 話>

- 31-1* juse be ujirengge.
子供 を 養うこと
養兒 (上 36b1)
- 31-2 daci sakdaka de belhere jalin.
元々 老い に 備える ため
原為防備老 (上 36b1)
- 31-3 jui oho niyalma.
子 となった 人
為人子的 (上 36b1-2)
- 31-4 ama eme i jobome suilame ujihe hūwašabuha kesi be gūnici.
父 母 の 心配し 苦労し 養い 成育した 恩 を 思えば
要想着父母劬勞養育之恩 (上 36b2-3)
- 31-5 niyaman i sakdara ongolo be amcame.
人 の 老いる 前 に 乗じて
該當趣着父母未老之前 (上 36b3)

- 31-6 sain etuku etubume icangga jaka be alibume.
 良い 衣服 着させ 美味しいものを 献じ
 將好衣服美食物事奉 (上 36b3-4)
- 31-7 injere cira ijishūn gisun i urgunjebuci acambi.
 笑顔 従順な 話で 喜ばせる べきだ
 和容悦色の教喜歡 (上 36b4-5)
- 31-8 aikabade eture jetere be darakū.
 もしも 着る 食べる を 構わず
 要是吃穿不管 (上 36b5)
- 31-9 beyere yuyure be fonjirakū.
 凍える 餓える を 問わない
 饑寒不問 (上 36b5-6)
- 31-10 jugūn yabure niyalmai adali tuwame.
 道 歩く 人 のように 見て
 視如路人 (上 36b6)
- 31-11 sakdasa be akara gingkara de isibuci.
 老人達 を 悲しみ 憂える に 至らせれば
 致令老人家傷心氣悶 (上 36b7)
- 31-12 akū oho manggi.
 亡くなった 後で
 百年之後 (上 36b7-37a1)
- 31-13 ai hacin i gosiholome songgoho seme.
 どんな に 慟哭し 泣いた としても
 任憑怎樣痛哭 (上 37a1)
- 31-14 ai baita.
 何の事
 中甚広用啊 (上 37a1)
- 31-15 unenggi gūnin ci tucikengge seme.
 誠 心 から 出たもの と言っても
 就說是出於誠心 (上 37a2)
- 31-16 we akdara.
 誰 信賴する
 誰信呢 (上 37a2)
- 31-17 niyalma basurahū seme holtorongge dabala.
 人 嘲笑しまいか と 偽るもの だけだ
 不過是怕人恥笑假粧罷咧 (上 37a2-3)

- 31-18 ai hacin i icangga amtangga jaka doboho seme.
 どんな に 美味しい 甘い もの 供えた としても
 就 供 什 広 様 的 甘 味 美 食 (上 37a3-4)
- 31-19 fayangga sukjihe be we sabuha.
 靈 魂 享 け た の を 誰 見 た
 誰 見 魂 靈 來 受 享 了 呢 (上 37a4)
- 31-20 ineku weihun urse sisiha dabala.
 元 通 り 生 け た 人 々 押 し 込 ん だ だ け だ
 也 還 是 活 人 攘 塞 了 罷 (上 37a4-5)
- 31-21 ufaraha niyalma ai baha ni.
 亡 け た 人 何 得 た か
 亡 人 得 了 甚 広 了 呢 (上 37a5)
- 31-22 geli dabanahangge.
 ま た 甚 だ し か っ た こ と
 甚 至 於 說 (上 37a6)
- 31-23 ama eme be se de gocimbuha.
 父 母 を 歳 に 引 き つ け ら れ た
 父 母 上 年 紀 了 (上 37a6)
- 31-24 sakdafi oiboho seme.
 老 い て ぼ け た と 言 っ て
 老 諄 晦 了 (上 37a7)
- 31-25 daišahai ergeleme boo delhebuhengge gemu bi.
 乱 暴 し た ま ま 脅 か し て 家 分 割 さ せ た 者 も あ る
 鬧 着 逼 着 教 分 家 的 都 有 (上 37a7-37b1)
- 31-26 gisun ede isinjifi.
 話 こ こ に 到 っ て
 話 到 這 裡 (上 37b1)
- 31-27 niyalma esi seci ojorakū nasambime fancatuka.
 人 思 わ ず 知 ら ず 嘆 き な が ら 腹 が 立 つ
 人 由 不 得 嗟 嘆 憤 懣 (上 37b1-2)
- 31-28 enteke niyalma abka na baktamburakū.
 こ の よ う な 人 天 地 許 さ な い
 此 等 人 天 地 不 容 (上 37b2)
- 31-29 hutu enduri uhei seyere be dahame.
 鬼 神 共 に 恨 む の で
 鬼 神 共 恨 (上 37b2-3)

- 31-30 adarame bahafi sain i dubambi.
どうして できて 良く 終われる
焉 得 善 終 呢 (上 37b3-4)
- 31-31 damu ekisaka tuwa.
ただ 静かに 見よ
只 静 静 的 看 着 (上 37b4)
- 31-32 giyanakū udu goidambi.
どれほど いくら 久くなる
如 何 能 久 (上 37b4)
- 31-33 yasa habtašara sidende.
眼 またたく 間に
展 眼 之 間 (上 37b4-5)
- 31-34 ini juse omosi songko de songkoi ombikai..
彼の子 孫達 足跡 の 通りに なるぞ
他 的 子 孫 也 就 踏 着 踪 跡 照 樣 行 了 (上 37b5-6)

[待続]